



山口市

報道資料

令和5年11月14日

1 件名	山口市文化財審議会の答申について
2 日時	令和5年11月14日（火）
3 内容	<p>令和5年11月14日（火）に開催した山口市文化財審議会において、下記の山口市指定文化財の追加指定が答申されました。</p> <p>これを受けて、11月22日（水）に開催予定の山口市教育委員会定例会での審議を経て、追加指定が決定する見込みです。なお、追加指定の日付は告示日（12月初旬を予定）となります。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 山口市指定文化財の追加指定 1件</p> <ul style="list-style-type: none">・<small>すおうのじゆせんしあと</small>周防鑄銭司跡出土品（考古資料） <p>※当該文化財は平成14年3月25日付で市指定文化財に指定されており、今回は追加指定のため、指定文化財の件数は増加しません。</p> <p>【山口市文化財審議会】</p> <ul style="list-style-type: none">・委員9名、会長：<small>つぼうひでひこ</small>坪郷英彦 氏・会長コメント 「今回教育委員会から諮問を受けた、史跡周防鑄銭司跡から出土した銭貨は、周防鑄銭司で生産された製作年代が明らかな貴重な文化財であることなどから、審議の結果、市指定文化財への追加指定を答申いたしました。今後は既指定の資料とともに、適切に保存・活用が図られ、未来へと継承されることを望みます。」 <p>写真データの提供を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。</p>
4 問い合わせ	山口市教育委員会事務局 文化財保護課（担当：青島） 電話：083-920-4111 Mail：bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp



件名「山口市文化財審議会の答申について」添付資料

周防鑄銭司跡出土品

種 別 有形文化財（考古資料）
 所在地 山口市春日町5番1号
 所有者 山口市
 特 徴 周防鑄銭司跡出土品 銭貨 10点

承和昌寶 2点
 長年大寶 7点（うち5点は1つに融着）
 饒益神寶 1点

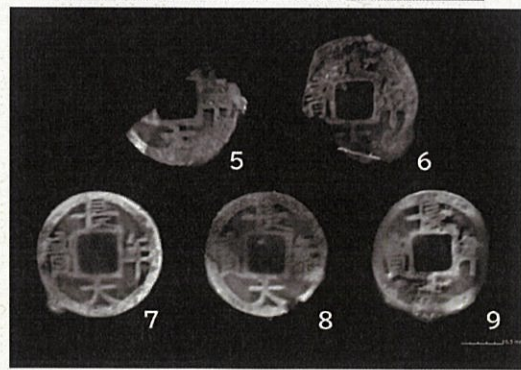
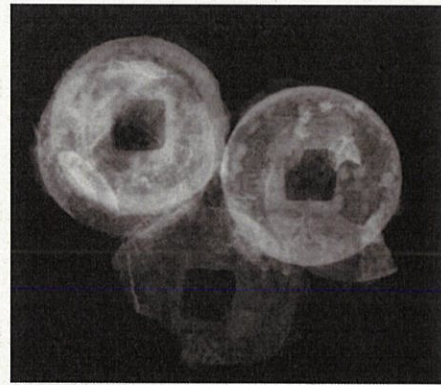
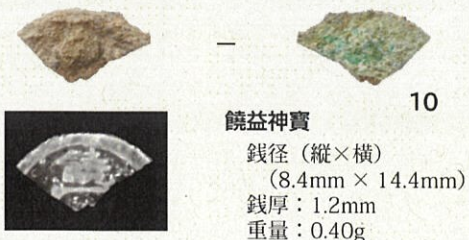
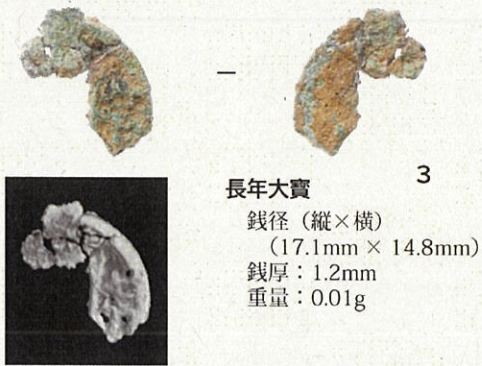
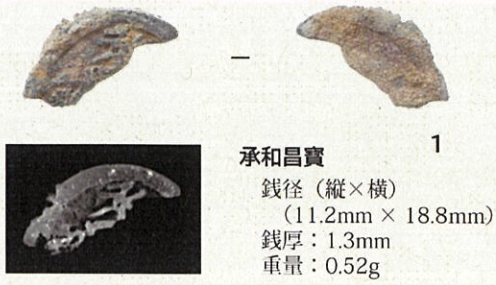
いずれも円形方孔銭で、それぞれの法量は別紙写真の通り。

指定理由 本資料は、いずれも銭貨の外輪もしくは内郭に鑄張^{いば}りなどが残ったままで、鑄損じ銭または破損銭などと考えられる未成品である。平安時代唯一の常設の鑄銭司であった「周防鑄銭司」で生産された、製作年代が明らかでない資料であり、史跡指定地南東部において、承和2年（835）頃から貞観12年（870）頃にかけて継続的に銭貨の鑄造が行われていたことを証明する資料として、また、平安時代の貨幣経済を支えた銭貨生産技術や、銭貨生産体制などの解明につながる資料として、考古学上及び古代貨幣史上学術的価値が高い。

参 考

平成14年指定時		令和5年追加指定後	
鞆羽口	16点	鞆羽口	16点
埴埴	2点	埴埴	2点
印影粘土板	1点	印影粘土板	1点
		銭貨	10点

【写真】



重量: 7.27g
5 錢径: 20.0mm 錢厚: 1.0mm
6 錢径: 20.0mm 錢厚: 1.0mm
7 錢径: 20.0mm 錢厚: 1.2mm
8 錢径: 20.2mm 錢厚: 1.2mm
9 錢径: 20.1mm 錢厚: 1.2mm

※写真は、原寸×約1.4倍(5~9個別X線CT画像は、ほぼ原寸)

※X線CT画像は、財団法人元興寺文化財研究所(1~2、5~10)及び九州歴史資料館(3~4)提供